

週報

所沢西ロータリークラブ

RI第2570地区第3グループ

会 長 鈴木真澄 ■ 会長エレクト 内田 学 幹 事 堀江 大 クラブ管理運営委員長 高橋和男

例会場 〒359-1127 所沢市星の宮1-3-5 ベルヴィザ グラン TEL 04-2923-4122 事務局 〒359-1143 所沢市宮本町2-22-25 角田ビル3F TEL 04-2926-1666 例会日 毎週火曜日 (PM12:30~13:30) FAX 04-2926-5151 E-mail nishirc@deam.ocn.ne.jp http://www.tokorozawa-nishirc.net/

四つのテスト 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

1.点鐘・・・会長 2. 斉唱・・・ロータリーソング 3. 来賓紹介 4. 会長、幹事報告 5. 委員会報告

第 1374 回例会 2014・11・25

卓	話	例 会	当 番	記	念	祝	福
11/25「インフレと増税」		和記	毅				
野村証券(株)所沢支店長							
松尾 秀紀様							
12/2 早稲田大学理事(ススポーツ		新井	正義				
振興担当) 宮内 孝知様							

■出席報告				
月日	11/11			
会員数	36			
出席者	31			
出席率	86%			
前回修正	91%			

会長の時間 会長エレクト 内田 学

みなさん、こんにちは、肩の調子いかがですか? 準備運動です。

頭の上で腕を伸ばし掌を付けてください、親指を 付けたまま、手の甲つけます。

腕はまっすぐ上を指していますか?

1、大胸筋(肩と鎖骨の間にある大きな筋肉)

肘を軽く曲げ壁などに片手をつき、壁と反対の足を一歩出しながら、肩を前へ突き出すようにして肘を伸ばします。

2、僧帽筋 (肩甲骨を覆っている大きな筋肉)

足を肩幅位に開き、背筋をまっすぐ伸ばし両手を 前で組みます。

組んだ手を肩からまっすぐ伸ばし、手と背中を離れるように伸ばします。

幹事報告

堀江 大

■ 「RIJO-FAQ」

*サンパウロ国際大会のお申し込みについて *配信履歴(~2014年10月末)

- ■地区大会 地区指導者育成セミナー講演への御出席のお願い 12月6日(日) 点鐘 15時 30分 川越プリンスホテル
- ■「第 4 回 オリエンテーション」公開開催のご案内 11 月 16 日(日) 点鐘 14:00~ 国立女性教育会館
- ■パストガバナーの西川 武重郎様が11月9日(日)御 逝去なされました。宝幢寺東雲閣

通 夜 11月13日(木) 告別式 11月14日(金)

- ■10月19日(日)開催のRLI セミナーパート II の修了書を 頂きました。(内田 学会長エレクト)
- ■第3グループIM実行委員会開催延期のお知らせ
- ■吉安扶輪社から12月6日34週年紀念慶典の招待 状が届いています。
- ■週報・・・吉安扶輪社、狭山RC、新所沢RC

30 周年記念委員長 室伏 秀樹

例会終了後、理事会を行う部屋で行います。今回 は、6 ヶ月を切りましたのでじっくり 2 時間程の予定です。 宜しくお願い致します。

パ か 会長 平岡 徳大

西川武重郎前ががナーの訃報に接し、ただただびっくりしております。私は地区委員として、8年前にかが、ナーとは一緒に仕事をさせて頂きましたが、中々アイデア豊富の人で年8回位でありましたが、良くその指揮をとられていたのを記憶しております。未だ72歳と若く、これからという矢先誠に残念な事です。謹んでご冥福をお祈りする次第でございます。

ニコニコボックス 師岡 友次

鈴木 真澄 御手洗支社長様 本日卓話宜しくお願い致します。

堀江 大 御手洗支社長様 宜しくお願い致します。

室伏 秀樹 あいおいこッセイ同和損保・御手洗支店長卓話よろしくお願いします。あいおいさんとは、34年のお付き合いです。

内田 学 御手洗様 本日はよろしくお願いします。古いクラブ(アイアン)を出して練習してみました。

須澤 一男 今年度より青少年育成所沢市民会議会長に推薦されました。今迄以上にものすごく忙しくなりました。

大舘 信夫 11月1日次女の結婚式を行いました。 婿殿を迎えることができました。前回 欠席。

卓 話

- * 企業における地震対策 (BCP) について
- * SNS 炎上対策

〜いま考えるべき情報セキュリティ対策〜 あいおいニッセイ同和損害保険(株) 所沢支社長 御手洗 仁様

本日はSNSに関わる炎上対策、すなわち情報は ュリティ対策とBCP策定の必要性についてお話しさ せていただきます。

まずBCPでありますがこれは「事業継続計画」のことであり、災害発生時等でも企業としての事業を継続させるための計画をあらかじめ用意・準備しておくことです。この考えはとりわけ東日本大震災以降注目されてきており、この計画を用意していた企業とそうでない企業で業績に与える影響や復



興・復旧までのスピードが大きく違ったと言われております。計画策定のポイントは、「操業レベルの落ち込みを可能な限り少なくすること」「可能な限り早期に

回復すること」の2つの狙いをもって策定し、売上、収益、シェアノダウン回避やお客様や社会に対する供給責任の履行を図ります。

次にSNSについてですが Facebook や Twitter がよく知られているところです。その利用が活発化 するのと歩調を合わせるかのように炎上が多発し ております。この炎上により企業にクレームが入ってく るケースも増加しており、すなわち昨今では企業にと っては情報セキュリティ対策が求められております。この 炎上という被害は直接的な金銭被害よりも「信頼」 「評判」「ブランド」への影響が大変大きいというこ とに特徴があります。SNSが炎上する際のサイクルは 「発見」「拡散」「集約」「再放出」そしてまた「拡 散」・・・という繰り返しであり、鎮火しない限り ループしていきます。企業はこのサイクルの中で適切に対 応していくことが「鎮火」を早め被害を最小限に抑 えることができます。対策としては3つ。一つ目は ソーシャルメディアポ リシーの策定。二つ目は役員・従業員向 けのリテラシー教育の実施、三つ目がネット上のモニタリングの 実施です。ただし、こう言った対策をとっていても 炎上の火種、地雷はあちこちに点在しており、一方 で企業はソーシャルメディアとうまくつき合っていく必要 があります。炎上は「災害」ととらえ、組織の危機 管理の枠組みで対応していくことが必要です。

概要は以上でありますが、最後にBCP策定につきましては弊社では無料でキットを提供することにより、策定のお手伝い、アドバイスをさせていただくことができます。またSNS対策についてはリスクヘッジとしては保険の活用は現在は困難なため、企業独自によるリスク対策が重要となります。

今週の担当 太田 一夫